川崎市立学校　雨水貯留槽および雨水沈砂槽清掃業務仕様書

1 目的

雨水貯留槽及び雨水沈砂槽の清掃を実施し、清潔に保ち、衛生的な状態を維持するため、またその機能が十分に発揮できるように保守点検を実施すること。

2 履行場所及び対象設備

(1)雨水貯留槽

履行場所	水槽名	設置場所	構造	容量(m3)	実施月
はるひ野小中学校	NO.1	D棟1Fピット	コンクリート	51.3	11～3月
	NO.2	D棟1Fピット	コンクリート	51.3	11～3月
	NO.3（ポンプ槽）	D棟1Fピット	コンクリート	23.8	11～3月

(2)雨水沈砂槽

履行場所	水槽名	設置場所	構造	容量(m3)	実施月
はるひ野小中学校	雨水沈砂槽	D棟1Fピット	コンクリート	22.4	11～3月

3 履行期間　契約日～令和9年3月 31日

4 業務回数　年1回

5 業務内容　雨水貯留槽内清掃および雨水沈砂槽内清掃

バキューム車等で水を抜き、壁面、床面及び天井に清水をかけながらブラシがけをすること。

また、回収した汚泥の運搬処理は、川崎市側で行うため IBC タンク(1 ㎥/2 基)を用意し、IBC タンクへの排出までを実施すること。

※IBC タンクの置き場所については、1 階大アリーナの外側とすること

6 報告書等の作成・提出

（1） 報告書は作業毎作業前及び後の写真を同一位置から撮影すること。

（2） 報告書は翌月2日までにデータで提出すること。

（3） 作業完了後は、完了報告書を学校職員に提出し、学校長印（公印）を受けた完了報告書をはるひ野管理室受付に提出すること。また、完了報告書については受注者が用意すること。

7 業務上の注意事項

(1)各学校の実施の日時及び方法等詳細については、発注者及び学校と協議上決定すること。

(2)作業時は足元を整理のうえ、周辺の安全も配慮し作業すること。

(3)作業日当日は、来校の旨を必ず職員に告げ、ID着用などの指示に従うこと。

(4)受注者の責により、学校施設・備品等を毀損したときは、その旨を速やかに学校側責任者に報告し、指示に従い復旧すること。なお、復旧に要した費用は、受注者が負うものとする。

(5)業務の遂行にあたっては、各法令を遵守すること。

（受託者→学校→受託者→発注者→教育環境整備推進室）

作業完了報告書

令和　　年　　月　　日

学　校　長　様

（受託者）
所　在　地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名　　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

業務名　　雨水貯留槽および雨水沈砂槽清掃業務　（　はるひ野小中学校　）

が、完了しましたので、報告いたします。

上記の業務について、完了したことを確認しました。

令和　　年　　月　　日

川崎市立＿＿＿＿＿＿＿＿学校長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

川崎市立＿＿＿＿＿＿＿＿学校長＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印